



サルビア

HP : <https://www.edu.city.narita.chiba.jp/es-mukoudai/>

成田市立向台小学校

校長室だより 第33号

発行日 令和7年12月19日

児童数 173名

TEL 0476 (26) 4812



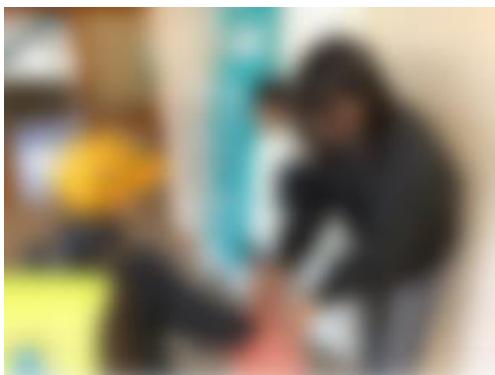
手洗い名人になろう！

本校は、給食前に「あわあわ手あらいのうた」を流して、全校の子どもたちに手洗いを促しています。今回は、16日（火）に1年生、17日（水）に2年生、19日（金）に3年2組を対象に、保健委員会の子どもたちによる「手洗いの呼びかけ」がありました。

1日目の1年生の教室では「手洗い名人になろう」をテーマに、保健委員会の5年生の子どもたちが「手洗いが大切な理由」を説明したり、歌詞に合わせてどのように手を洗うのかを丁寧に教えたりしていました。途中、曲が流れないハプニングがありましたが、自分たちで歌を歌いながら進めていました。1年生に向かって、笑顔で堂々と手洗いの仕方を教える様子に、「さすが高学年」と感心しました。今後は全学年に行う予定だそうです。

寒くなると、子どもたちの手を洗う時間が短くなりがちです。歌に合わせて楽しく丁寧に手を洗う習慣をつけていきたいです。

元気にあいさつ（あいさつ運動）



16日（火）から3日間、朝7時40分から生活環境委員会による「あいさつ運動」が行われました。

1日目には、中台地区の敬老会から7名の方にもご参加いただき、子どもたちと一緒にあいさつ運動を行いました。敬老会の方からは、向台小の子どもたちのあいさつを褒めていただきました。

生活環境委員会の子どもたちは3日間、昇降口正面に「幟」と箱に入れた手作りの「おみくじ」を持って立ち、登校してくる子どもたちにあいさつをして「おみくじ」を引いてもらっていました。

朝、「くじが引ける。」と嬉しそうに話し、元気に昇降口に向かう子どもたちもいて、わくわくする気持ちが伝わってきました。

お昼の校内放送では、その日にあいさつの良かった2名の名前が紹介されました。「目を見てあいさつをしていた」「気持ちの良いあいさつだった」等の選んだ理由を聞いて、「心を開いて相手に伝える」というあいさつの本質を感じました。

学校の様子から

図書委員会では、昼休みに本の読み聞かせを行いました
本を読む2人の息もぴったりで、本の世界に引き込まれました。

ボランティアの方々に読んでいただいた本。子どもたちに大人気ですべて貸し出し中です。



図書室の一角に「どうぞのいす」のコーナーがあります。これまで本は次々に入れ替わっているようです。



理科の虫めがねの実験の様子。虫めがねを使って太陽の光を集め、温度の変化を調べていました。（3年生）

